

# 第4次岡山県教育振興基本計画 策定に係るこどもからの意見聴取

## 高校生意見交換会結果

# 意見交換会概要

## 1 意見交換会概要

- (1) 目的  
教育を受ける当事者である高校生の意見を表明する機会を確保するとともに、計画策定に当たっての参考とする。
- (2) 参加対象者  
岡山県内の学校に通う高校生（公募）
- (3) 参加者  
高校生 8 名
  - ・岡山操山高校 1 名
  - ・岡山芳泉高校 4 名
  - ・岡山東商業高校 1 名
  - ・玉野光南高校 2 名



グループワーク

## 2 実施内容

### 第 1 回（令和 6 年 9 月 21 日）

- 行政説明
  - ・県教育委員会から次期計画、webアンケート結果の説明
- グループワーク
  - ・次期計画において、充実させたいことなどを検討

### 第 2 回（令和 6 年 10 月 19 日）

- 県教育委員会への提案発表
  - ・教育長・教育委員に対し、提案内容を発表
- 県教育委員会との意見交換
  - ・提案内容などについて、教育長・教育委員と意見交換



県教育委員会への提案発表



県教育委員会との意見交換

# 高校生からの意見・提言と計画素案への反映状況

高校生からの意見・提言	計画素案への反映状況
<p>○働き方改革</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>時間外在校等時間を減らすため、部活動地域移行の推進</li> <li>少しでも辛さを軽減し、悪循環を断ち切るため、教員の精神的サポート組織の設置</li> <li>「膨大な」仕事を少なくするため、自動採点などICTによる業務の簡略化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第3章「5(2)文化創造活動の振興と文化財の保存・活用」、「5(3)生涯にわたってスポーツに親しめる環境づくりの推進」に、<b>部活動の地域移行の受け皿となる地域クラブ活動の充実に取り組む旨記載</b></li> <li>第3章「6(6)学校における働き方改革の推進」に、<b>メンタルヘルスに関する事業を実施する旨、校務DXによる事務業務の軽減を図る旨記載</b></li> </ul>
<p>○地域との連携（キャリア教育）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>zoomやメール等の活用による（地域、企業との）長期的な関わり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第3章「1(3)キャリア教育・職業教育」に、<b>企業等に対して、教育活動への積極的な協力や参画を促す旨記載</b></li> </ul>
<p>○授業の質改善</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教員の意欲・技術向上のための講座、サポート体制の整備</li> <li>ALTの先生の活用</li> <li>将来にも関わる大事な時間である総合的な探究の時間を県で統一</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第3章「1(1)教師の授業力の向上」に、地域の授業改革や校内指導体制の確立に向け、<b>教員研修の充実、中核となる教員の配置等を図る旨記載</b></li> <li>第3章「6(7)魅力ある人材の確保・育成」に、<b>人間性豊かで自身が夢や目標を持ち、学び続ける魅力ある人材の確保や、採用後研修の充実等を行う旨記載</b></li> <li>第3章「4(1)国際的に活躍できる人材の育成」に、<b>ALTやネイティブスピーカーレベルで英語を話すことのできる人材の活用等を図る旨記載</b></li> <li>第3章「1(2)PBLの推進」に、総合的な探究の時間や課題研究等で取り組んできた成果を引き継ぎ、さらに質の高い探究活動につなげるため、<b>PBLガイドブック（高校版）の活用を促し、好事例の共有等を進める旨記載</b></li> </ul>
<p>○情報活用能力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>指標に「（1人1台端末を）授業で活用させている」と回答した教職員の割合を追加</li> <li>情報モラル教育を盛り込む</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第3章「1(5)情報活用能力の育成」の指標に、「生徒が端末を活用して考えなどを共有しながら学び合う活動をよく実施している」と回答した教職員の割合（県立高校）を追加</li> <li>第3章「1(5)情報活用能力の育成」に、<b>情報モラル教育を充実し、情報発信による他人や社会への影響について考える学習活動などを通じて、情報社会で適正な活動を行うための基となる考え方や態度を育む旨記載</b></li> </ul>

# 高校生からの意見・提言と計画素案への反映状況

高校生からの意見・提言	計画素案への反映状況
<p>○環境×主体性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アクティブ・ラーニングなど子どもたちの学習に対する主体性を伸ばす授業づくりの推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第2章「2 育みたい資質能力」に、課題解決型学習や夢育等の充実を一層推進し、<b>子どもたちが自ら考え、決定できる場面を増やす旨記載</b></li> <li>第3章「1(2)PBLの推進」に、探究的な学びの充実を図り、<b>主体性や創造性、協調性等を育み、学ぶ意欲の向上を図る旨記載</b></li> </ul>
<p>○環境×関係</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>悩みを抱えたときに、教師以外の信頼できる大人に相談等できるよう、それぞれの学校にスクールソーシャルワーカー（SSW）、スクールカウンセラー（SC）を常駐</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第3章「3(1)「チーム学校」による不登校児童生徒等への早期支援」に、<b>児童生徒や保護者が悩みを抱えて孤立しないよう、教員のアセスメント力を向上させるとともに、SCやSSWの活用や関係機関との連携を推進することで、個々の状況に応じた適切な支援を行う旨記載</b></li> </ul>
<p>○環境×不登校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校に戻る選択肢として、別室登校の制度の充実</li> <li>学校外で学ぶ選択肢として、学びの多様化学校等の設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第3章「3(2)不登校児童生徒等の学びの場の確保」に、<b>自立応援室（別室）を学校内に整備し、児童生徒一人ひとりの状態に応じた生活支援や学習支援を進める旨、学びの多様化学校の設置について、指導・助言を行う旨記載</b></li> </ul>
<p>○環境×ICT</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教育の情報格差の改善に向け、ICTを使いやすい環境を整える</li> <li>フィルタリングの改善により、使いたいサイトが開ける環境を整える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第3章「1(5)情報活用能力の育成」に、地域や学校で、子どもたちの端末の活用状況に差が生じている状況を踏まえ、<b>教員に対するICT活用指導力に応じた研修等の充実を図る旨記載</b></li> <li>第3章「1(5)情報活用能力の育成」に、<b>フィルタリングツールの適切な設定等による情報セキュリティ対策などに取り組み、子どもたちが安心して、ICTを効果的に活用できる環境の整備を図る旨記載</b></li> </ul>